高砂市 すこやか

第７８号

発行 2026 年 10 月
高砂市子育て支援センター

「ひとりで抱え込まずに、いつでも頼れる場所を」

今年4月に「こども部」が発足してから数か月が経過し、私たち職員も「こどもまんなか社会」の実現に向けて、一歩一歩、着実に歩みを進めております。

私自身もこの春に異動してきて、子育て支援の分野は初めての経験です。日々、関係機関の皆様に教えていただきながら、「こどもや保護者の方にとって、どんな支えがあれば安心につながるのだろう」と思いを巡らせています。

業務を通して感じるのは、子育てには“正解”がひとつではないということです。家庭の状況も、こどもの個性も、置かれている環境も様々です。だからこそ、行政としてできることは、少しでも気持ちが軽くなるような選択肢や相談先をそっとそばに置いておくことなのだと感じています。

子育ての中では、ちょっとした不安や「これでいいのかな」という迷いが生まれることもあると思います。そんなときは、どうかひとりで抱え込まず、気軽に「子育て支援センター」や市役所の「こども家庭相談センター　結っくりん」をご利用ください。専門のスタッフが、日々の小さな悩みから、子育ての見通しに関することまで、一緒に考えながらサポートします。

これからも、皆さんの声に耳を傾けながら、より安心して子育てができる環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。



高砂市　こども部
次長　　前川　吉也



～季節の変わり目は感染症に気を付けよう～

自分の健康を守るため、また大切な人の健康を守るために次の感染症対策を心がけましょう。

①定期的な換気



②手を洗う



③マスクをつける

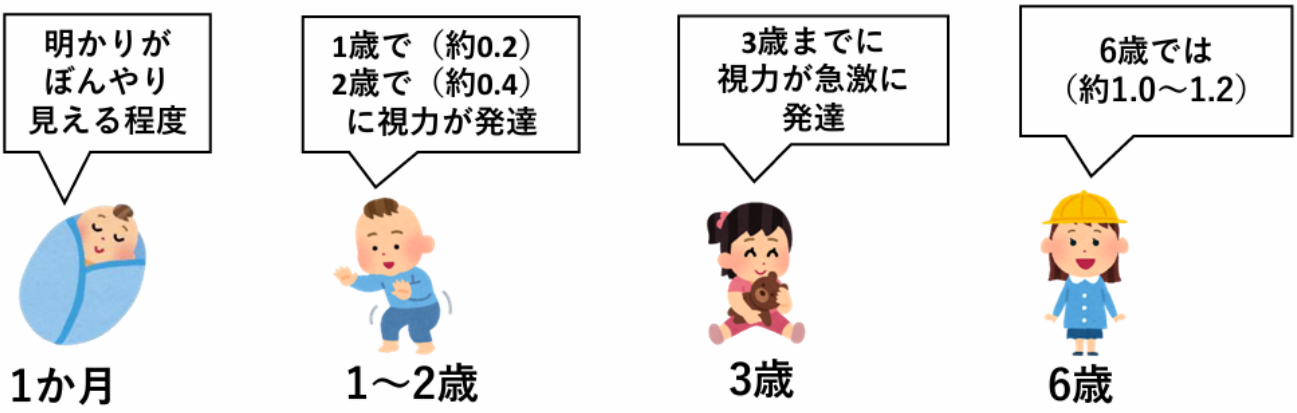


参考：内閣感染症危機管理統括庁

「こどもの目を大切にしよう」

10月10日は、目の愛護デーです。
生まれたばかりの赤ちゃんは、明かりがぼんやり分かる程度の視力しかありません。その後、お世話をしてくれる人の顔を見たり、おもちゃを見たりしながら、徐々に視力が発達します。

こどもの目の発達



こどもの視力発達は、生まれてから始まり、８～１０歳頃までにほぼ完成します。
こどもの目は、８歳ぐらいで大人と同じぐらい見えるようになりますが、特に５歳くらいまでが最も重要な時期（感受性期）です。目の病気がある場合は、早期発見し、視力が発達する感受性期に治療することが大切です。
早期発見には、保護者の方の気づきが必要となります。
それぞれの時期によくある相談を紹介します。

赤ちゃんのころ

涙の量が多く、目やにがよく出ている時は、先天性鼻涙管閉塞といって涙を鼻へ流す管がつまっていることがあります。
自然に治ることもありますが、目やにが増えるようなら受診が必要です。

１歳ころ

赤ちゃんは、目が内側に寄って見えることがあり、成長とともに自然に気にならなくことがほとんどです。目の位置が内側や外側、左右違う方向に向いていることがよくある場合は、斜視の可能性があります。
斜視は、視力発達に影響することもあるので、早く気づくことが大切です。

２～３歳ころ

この時期のこどもは見え方に異常があっても自分で伝えることができません。
テレビやおもちゃを極端に近づけて見る、まぶしそうに目を閉じる、目を細めて見る、上目遣いや横目で見ることが多い等は、弱視などが原因で見えにくいことがあります。

高砂市の３歳児健診では、「スポットビジョンスクリーナー」という機器で目の検査をしています。
３歳児健診で目の状態をチェックし、弱視などの早期発見・早期治療につなげています。

❁お気軽に、下記までご相談ください❁



かかりつけの小児科や眼科に相談しましょう

こどもまどぐち課　保健師　　☎079-443-3950

高砂市子育て支援センターで　あ･そ･ぼ！



高砂市子育て支援センター　　☎079－442－2242
高砂市西部子育て支援センター　☎079－451－8570





子育て中の皆さんが楽しく子育てできるよう、子育てに関する情報や親子で交流できる機会を提供しています。詳しくは、市ホームページを　ご覧ください。【ページ ID:1720】

おやこ☆うんどうかい

だいすき♡たかさご

日時:11 月 12 日(木)9 時 45 分～11 時 30 分
(受付:9 時 30 分～)
場所:高砂市総合体育館アリーナ



対象:就学前のこどもと保護者
申込:10 月 1 日(木)～11 月6日(金)
子育て支援センター　電話079－442－2242

≪ 休館日のお知らせ ≫

子育て支援センター

- 祝日:11 月 3 日(火)･11 月 23 日(月)
- 施設点検日:11 月 7 日(土)
- 年末年始:12 月 29 日(火)～令和 9 年 1 月 3 日(日)

西部子育て支援センター

- 祝日:11 月 3 日(火)･11 月 23 日(月)
- 施設点検日:11 月28日(土)、12 月 28 日(月)
- 年末年始:12 月 29 日(火)～令和 9 年 1 月 3 日(日)

12月 DECEMBER

≪申込先≫　子育て支援センター
電話　079－442－2242



子育てボランティアさんと一緒に手作り講座

ペットボトルのキャップでキーホルダーを作ろう

日時:12 月4日(金)10 時～11 時 30 分
場所:ユーアイ帆っとセンター
対象:<u>市内の就学前のこどもと保護者10組</u>
申込:11 月1日(日)～12 月4日(金)

第 3 回　父親講座



日時:12 月19日(土)10 時～11 時 30 分
場所:ユーアイ帆っとセンター
対象:<u>市内の就学前のこどもと父親10組</u>
内容:凧作り、正月寄せ植え
参加費:1 組 500 円
申込:12 月1日(火)～17日(木)







<u>クリスマス♪　動物ふれあい体験</u>
日時:12 月 23 日(水)10 時～11 時 30 分
場所:向島公園　新芝生ひろば
対象:<u>市内の就園前のこどもと保護者 50 組</u>
申込:11 月 25 日(水)～30 日(月)

ファミリー講座

<u>クリスマス会♪</u>



日時:12 月25日(金)10 時～11 時 30 分
場所:高砂市総合体育館 3 階格技場Ⅱ
対象:　0～12 歳までのこどもと保護者
(市外の方も参加できます
申込:12 月 1 日(火)～22日(火)



ファミサポだより

子育て中のお父さん、お母さん！

ファミリーサポートセンター に登録はお済みですか？

「困ったな。」という時のためにファミリーサポートセンターに登録しませんか♪



市内在住・在勤で生後６ヵ月～小学校６年生までのお子さんがおられる方は登録することができます。

活動の様子です



依頼会員のこどもさんを送迎する両方会員さん

もうすぐおうちだね♪

【実際に依頼された会員さんの声】

私は送迎だけではなく、保育もよく利用しています。特に妊婦健診の時は総合病院で所要時間が長かったのですが、保育を依頼できて大変助かりました。（預かってもらう前に）事前打ち合わせで普段の様子等を提供会員さんに詳しく共有できて安心です。我が家の育児はファミサポ(提供会員)のおかげで何とか維持しています。　（依頼会員 T.H さん）

【実際に活動された会員さんの声】

お子さんと関わる時間は本当に楽しくてありがたさを感じています。

最初は緊張していたお子さんが、一緒に遊ぶうちにニコっと笑顔を見せてくれて、少しずつ慣れてきてリラックスして過ごしている様子が見られると、とても嬉しくなります。

（両方会員 A.A さん）

◎利用料金について
350 円/30 分～400 円/30 分
別途実費（ガソリン代等）が生じる場合があります。利用料金について助成が受けられる場合があります。

依頼会員：子育て中の人
提供会員：子育てをサポートする人
両方会員：依頼・提供を兼ねる人

開催行事の案内

たかさご市社協 ふれあいフェスタ 2026
ファミサポまつり（第２回 交流会）

日　時:11月1日(日)①10:00～10:50 交流会
　　②11:00～12:00 ミニ説明会
場　所:高砂市文化会館 東館２階 多目的室１
対　象:ファミリーサポートセンター登録会員
　　子育て中の人
内　容:①絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、人形劇「大きなかぶ」など
　　②ファミサポに登録や相談もできます。
※当日受付です。②は予約もできます。



＜申込み・問合せ＞
高砂市ファミリーサポートセンター
TEL:079-442-0555
FAX:079-443-0505



【地区別会員数】 R8.8.31

	依頼	提供	両方	計
高砂	76	24	2	102
荒井	186	26	10	222
伊保	99	20	2	121
中筋	33	8	2	43
曽根	65	12	2	79
米田	202	25	4	231
阿弥陀	108	14	3	125
北浜	35	10	0	45
市外	23			23
計	827	139	25	991

依頼会員は事前登録ができます。
左の QR コードを読み取り、情報を入力してください。※利用を開始するには説明会への参加と事前打ち合わせ（提供会員との顔合わせ）が必要です。